

全国に広がる「絵手紙発祥の地－狛江」 ～国内外から絵手紙 3,712 枚届きました～

市制施行 50 周年記念「絵手紙発祥の地－狛江」公募展に展覧する絵手紙を募集したところ、国内に留まらず、イギリスなど国外からも数多くの絵手紙が集まりました。新型コロナウイルスの影響により直接的な交流が難しい状況が続いていますが、「会えなくてもつながる力がある」絵手紙を通じて、全国と温かい交流が生まれています。



■市制施行 50 周年記念・絵手紙公募展

1. 応募内訳

●狛江市内 2,241 枚 (小・中学生 2,153 枚) ●狛江市外 1,454 枚 ●国外 17 枚

【受賞作品】 25 作品を選出 (一般の部 12 作品、子どもの部 13 作品)

2. 公募展

(1) エコルマホール6階展示・多目的室

・ 9月9日(水)～11日(金)午前10時～午後4時 ※最終入館午後3時30分

(2) 狛江市役所2階ロビー

・ 9月27日(日)～30日(水)午前9時～午後5時 ※27日(日)は午後1時まで

■狛江まるごと絵手紙美術館

1. 狛江駅前巨大絵手紙

市制施行 50 周年を記念し、狛江駅北口の排気塔に掲げられている巨大絵手紙が新しくなります。掲げる絵手紙は、絵手紙創始者・小池邦夫さんが今回のために書き下ろした新作です。

【除幕式】 9月9日(水)午前9時55分～午前10時15分

【会場】 エコルマホール 4階ホワイエ (会場から目の前にある巨大絵手紙の除幕の様子を観る)



2. 絵手紙ロードシート ～まちを歩きながら鑑賞できる絵手紙～

9月上旬に狛江駅周辺のマンホールや路上、和泉多摩川商店街の路上に、絵手紙ロードシートが飾られます。こちらの絵手紙も小池邦夫さんが書き下ろした作品で、路上を歩きながら絵手紙作品を鑑賞することができます。

【問い合わせ】 狛江市 市民生活部 地域活性課 コミュニティ文化係

小嶋 (こじま) 電話 : 03 (3430) 1236 <直通>